

Bluetooth インターフェイス

モバイルバーコードスキャナ

CM-500W3V-IP

取扱説明書



○ 安全上のご注意

安全にお使い頂くために必ずお守りください。

警告・注意表示は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項を示しています。









その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから、本文をお読み下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

絵記号の

意味

	<禁止> 一般的な禁止を示しています。
	<水気禁止> 風呂などの水気の多い場所での使用を禁止することを示しています。
	<分解禁止> 製品の分解や改造を禁止することを示しています。
	<注意> 一般的な注意、警告、危険の通知を示しています。
	<破裂注意> 破裂の可能性が想定されることを示しています。
	<発火注意> 発火の可能性が想定されることを示しています。
	<感電注意> 感電の可能性が想定されることを示しています。
	<ケガ注意> 指を挟まれるなど、ケガを負う可能性が想定されることを示しています。

 警告	
  	<p>■本製品の分解・改造・修理をおこなわないで下さい。</p> <p>・故障・感電（火災）の原因になります。</p>
  	<p>■直射日光が長時間当たる場所、粉塵の多い場所、湿気が異常に多い場所、水を扱う場所、暖房機器などの発熱物の近くなどでは使用しないで下さい。</p> <p>・故障・感電（火災）の原因になります。</p>
  	<p>■引火性のガスや発火性の物質のある場所及び薬品や化学物質などを扱う場所では、使用しないで下さい。</p> <p>・火災・爆発・故障の原因になります。</p>
  	<p>■故障した状態のまま使用しないで下さい。異臭がする、煙が出たなどの異常が生じた時は、すぐに乾電池を抜いて下さい。</p> <p>・感電（火災）の原因になります</p>
 	<p>■使用可能な温度・湿度内で使用して下さい。</p> <p>・故障の原因になります。</p>
	<p>■長期的な振動（バイクの荷台や自転車での移動）や強いショック（落下）を与えないで下さい。</p> <p>・故障の原因になります。</p>
	<p>■温度が激しく変化する場所（夏場の車内）や熱器具など熱を発生する物の近くに放置しないで下さい。</p> <p>・装置のケースが変形したり、故障の原因になります。</p>
 	<p>■不安定な場所（棚など）でのご使用や保管は避けて下さい。</p> <p>・不用意な落下による故障やけがの原因になります。</p>
	<p>■揮発性の高い有機溶剤（シンナー・ベンジンなど）や薬品、化学雑巾で拭かないでください。また、殺虫剤を吹きかけないで下さい。</p> <p>・ケースの変形や変色の原因になります。</p>

○ 本機使用上のご注意

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」という）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
 3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、アイメックス(株)へお問い合わせください。
- ※ペースメーカー（医療機器）に影響を及ぼすおそれがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。

2.4 FH 1

この無線機器は、2.4GHz 帯を使用します。

変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は、10m です。

その他ご注意

*1 CM-500W3V-IP は、日本国内の Telec マークを受けた Bluetooth 無線機器を内蔵しています。

*2 iPhone/iPad は米国アップル社の商標または登録商標です。

目次

1.はじめに	-----	P7
1.1 ご使用上の注意		
1.2 梱包内容の確認		
1.3 保証について		
1.4 修理について		
1.5 設定マニュアルについて		
1.6 製品型式	-----	P8
1.7 各部の名称		
1.8 表示LEDについて		
1.9 充電について	-----	P9
1.10 接続可能な機器について		
1.11 接続可能な機器について	-----	P10
2.操作方法	-----	P11
2.1 電源起動の方法		
2.2 バーコードの読み取り方法		
2.3 電源を切る方法		
2.3.1 省電力モード		
2.3.2 強制電源 OFF		
3.パラメータ設定	-----	P12
3.1 設定手順		
3.2 共通設定		
3.2.1 初期化(接続モード、インターフェイス設定を除く初期化)		
3.2.2 設定の中止		
3.2.3 読取音(大)		
3.2.4 読取音(中)	-----	P13
3.2.5 読取音(小)		
3.2.6 屋外読取 ON	-----	P14
3.2.7 屋外読取 OFF		
3.3 バーコードに関するパラメータ設定	-----	P15
3.3.1 JAN/EAN-13		
3.3.2 JAN/EAN-8	-----	P16
3.3.3 UPC-A	-----	P17
3.3.4 UPC-E	-----	P18
3.3.5 CODE39	-----	P19
3.3.6 Interleaved2of5	-----	P20
3.3.7 Industrial2of5	-----	P21
3.3.8 Coderbar/NW-7	-----	P22
3.3.9 CODE128	-----	P23
3.3.10 CODE93	-----	P24
3.3.11 GS1 DataBar(RSS14)	-----	P25
3.3.12 GS1 DataBar Limited(RSS14 Limited)	-----	P26
3.3.13 GS1 DataBar Stacked(RSS14 Stacked)	-----	P27

3.3.14 GS1 DataBar Expanded(RSS14 Expanded)	-----	P28
3.3.15 GS1 DataBar Expanded Stacked(RSS14 Expanded Stacked)	---	P29
3.4 データ送信に関するパラメータ設定	-----	P30
3.4.1 終端キー(ポストプリアンブル)		
3.4.2 先頭キー(プリアンブル)		
3.4.3 サフィックス	-----	P31
3.4.4 プリフィックス		
3.5 Bluetooth モードの各種設定	-----	P32
3.5.1 接続音なし		
3.5.2 接続音あり		
3.5.3 読取音なし		
3.5.4 読取音あり		
3.5.5 省電力モード	-----	P33
3.5.6 キーボード言語		
3.5.7 バイブレーション ON	-----	P34
3.5.8 バイブレーション OFF		
3.5.9 スレーブモード		
3.5.10 マスターモード	-----	P35
3.6 メモリーモードの各種設定	-----	P36
3.6.1 基本設定		
3.6.2 データ送信		
3.6.3 データ消去		
3.6.4 接続音なし	-----	P37
3.6.5 接続音あり		
3.6.6 二度読み防止あり		
3.6.7 二度読み防止なし		
3.6.8 バイブレーション ON	-----	P38
3.6.9 バイブレーション OFF		
3.6.10 日付/時間設定		
3.7 USB ケーブル(HID)モードの各種設定	-----	P39
3.7.1 接続音なし		
3.7.2 接続音あり		
3.7.3 読取音なし		
3.7.4 読取音あり		
3.7.5 バイブレーション ON	-----	P40
3.7.6 バイブレーション OFF		
3.8 完全初期化	-----	P41
3.9 Kernel バージョン確認	-----	
【設定バーコード】	-----	P42
【ASCII Code Table】	-----	P43
【ハードウェア基本仕様】	-----	P44
【サンプルバーコード】	-----	P45

1. はじめに

このたびは、モバイルバーコードスキャナ CM-500W3V-IP をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を常に安全かつ最良の状態でご使用頂くため、「安全上のご注意」ならびに「操作方法」をよくお読みになり、正しくお使いください。

1.1 ご使用上の注意

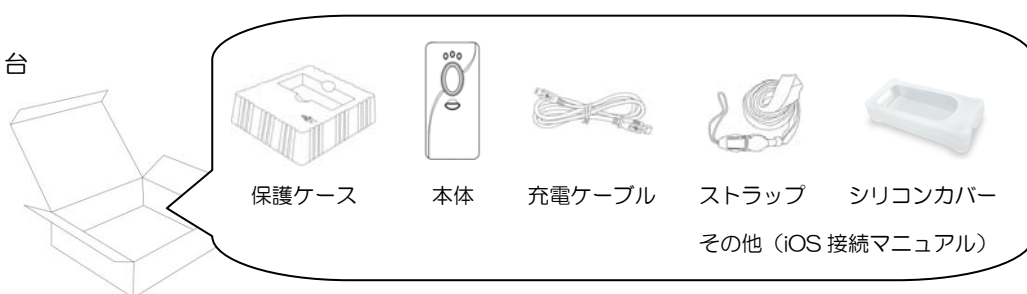
本製品は精密な電子部品で構成されていますので、絶対に分解しないでください。本製品が万一故障した場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

1.2 梱包内容の確認

本製品の梱包内容は、下記のようになっています。ご確認の上、万一不足、破損品がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

(梱包内容)

- ◆ CM-500W3V-IP 本体 1台
- ◆ 保護ケース 1個
- ◆ 充電ケーブル 1本
- ◆ ストラップ 1本
- ◆ シリコンカバー 1個
- ◆ iOS 接続マニュアル 1部



1.3 保証について

製品の無償保証期間は、出荷日より1年間とさせていただきます。ただし、期間中でもお客様のお取り扱い及び保管ミスによる損傷等は有償となります。また、本製品の運用の結果生じた損失・損害については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

1.4 修理について

製品の修理は全てセンドバック方式で行ないます。修理が必要になった場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。尚、代替機等をご用意できませんので悪しからずご了解ください。

1.5 設定マニュアルについて

本スキャナの設定マニュアル(設定バーコード)は弊社 HP「サポート/マニュアルダウンロード」よりダウンロード願います。また、ペアリング方法につきましては、別途資料をご活用ください。

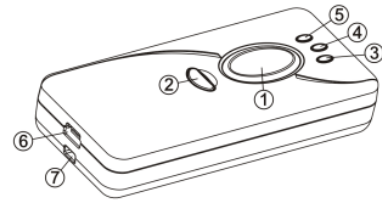
URL : <http://www.aimex.co.jp/support/download/manual.html>

1.6 製品型式

型式	仕様
CM-500W3V-IP	Bluetooth インターフェース (Serial Port Profile/Human Interface Device)

1.7 各部の名称

- ①トリガーボタン：電源および再接続、スキャンに使用します。
- ②メインボタン：ペアリング接続/解除、ソフトウェアキーボードの ON/OFF (iOS に限る)、強制電源 OFF に使用します。
- ③右赤 LED：バッテリー状態
- ④中央橙/緑 LED：ペアリング/スキャン
- ⑤左青 LED：接続状態 (点灯：接続中、点滅：未接続)
- ⑥USB ポート：充電口
- ⑦ストラップ穴



1.8 表示LEDについて

右赤 LED



使用時 点灯：ローバッテリー状態

消灯：使用可能

充電時 点灯：ローバッテリー状態

点滅：充電完了 (ローバッテリー状態から約 2 時間半で満充電になります)

中央橙 LED



ペアリング接続および解除

※Bluetooth モードのみ

メモリモード時はメインボタンを押すとエイミング照射が出ます

中央緑 LED



点滅：トリガーボタンを押している間は点滅し、スキャンが完了すると消灯します

※Bluetooth 又はメモリモード時

左青 LED



点灯：Bluetooth 接続状態

点滅：Bluetooth 切断状態

※Bluetooth モードのみ

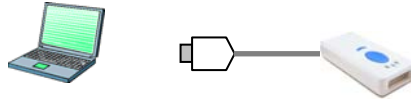
1.9 充電について

付属の充電ケーブルを本体に挿して下さい。

スマートフォン&タブレットからの給電は避けて下さい。

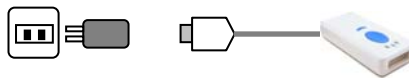
<PCから>

付属のUSBケーブルをパソコンに挿すことで充電できます。



<コンセントから>

iPhone/iPad用のUSBアダプタによりAC電源からの充電もできます。



充電時間：ローバッテリーの状態から約2時間半で満充電になります。

(充電が完了したら右赤LEDが点滅に変わります)

バッテリー寿命の目安：300~500回の充放電。バッテリーの減り方が目立ってきたら交換時期ですので、お買い上げの販売店に交換をご依頼下さい。



バッテリーが膨らんだり、熱を持つようでしたらご使用をやめてお買い上げの販売店にご連絡下さい。

1.10 CM-500W3V-IP でできること

大きく分けて3つの使用方法があります。

- ① Bluetooth 端末に接続して読み取ったデータを無線で転送できます。
- ② 本体メモリにデータをため込み、データコレクタとして使用できます。
- ③ USBケーブルを接続してバーコードリーダーとして使用できます。

1.11 接続可能な機器について

CM-500W3V-IP は、Bluetooth の SPP (SerialPortProfile) および HID (HumanInterface Device) に対応した機器に接続可能です。Bluetooth 対応機器であっても SPP または HID に対応していなければ接続できません のでご注意ください。尚、CM-500W3V-IP の初期設定は HID の マスターモード です。スリープモードでの使用をご希望の方は弊社営業部までお問い合わせください。

また、機器によってデバイスソフト等のインストールが必要な場合がございます。下記に接続に関する注意点を記載しますのでご参照ください。尚、接続方法は弊社ホームページにて随時更新掲載いたします。

<http://www.aimex.co.jp/>

① スマートフォン&タブレット (iOS4.0 以上/Android2.2 以上/ WindowsMobile5.0 以上の端末との接続)

iOS : 設定だけで接続できます。

Android : (SPP)RS-KeyboardAR によりキーボード入力できます。

(HID) 設定だけで接続できます。

Windows Mobile : (SPP)RS-KeyboardWM によりキーボード入力できます。

(HID) 設定だけで接続できます。

② WindowsPC との接続 (USB 接続)

特別な設定は必要ございません。付属の充電ケーブルを接続するとバーコードリーダーとしてご使用できます。

③ WindowsPC との接続 (Bluetooth 内蔵 PC を使用する場合)

(SPP)キーボード入力させる場合は、弊社 BW-130BT 用 RSKeyboard Ver3 64bit 版/32bit 版のデバイスソフトが別途必要となりますので弊社 HP よりダウンロードください。

(HID) 設定だけで接続できます。

④ WindowsPC との接続 (市販の USB ドングルを使用する場合)

(SPP)USB ドングルのデバイスドライバを PC にインストールしてください。

キーボード入力させる場合は、弊社 BW-130BT 用 RSKeyboard Ver3 64bit 版/32bit 版等のデバイスソフトが別途必要となりますので弊社 HP よりダウンロードください。

(HID) 設定だけで接続できます。

⑤ 携帯電話との接続

接続できません。

上記以外の機器との接続や、接続の詳細につきましてご不明な点は弊社営業部までお問い合わせください。

2. 操作方法

ペアリング方法は別紙資料をご確認ください。

2.1 電源起動の方法

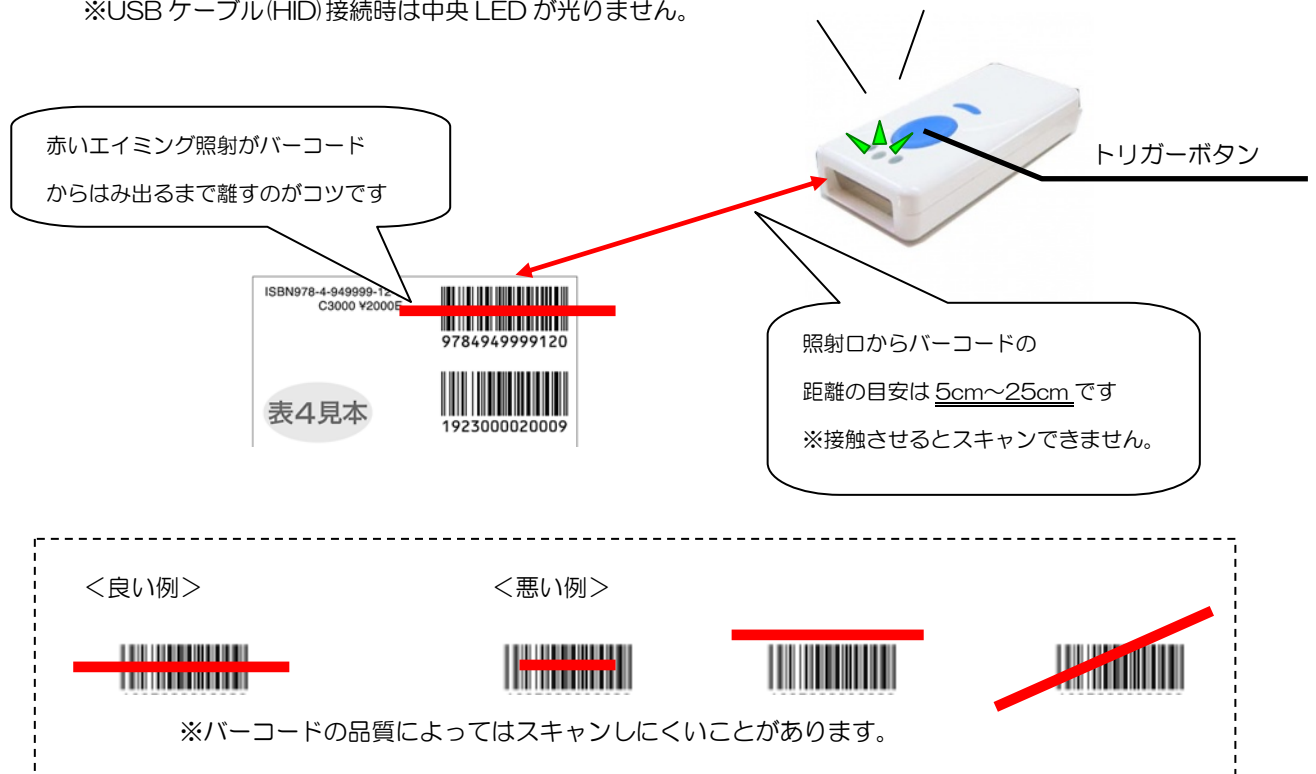
トリガーボタン

- ①ボタンを1回押して指を放します。
- ②LEDが下記状態になると電源起動の状態です。
Bluetooth 接続時：左青LEDが点灯したらスキャン可能です。
Bluetooth 切断時：中央橙LEDの点滅が消灯、左青LEDが点滅したらスキャン可能です。
メモリモード又はUSBケーブル(HID)接続時：LEDが消灯した状態でスキャン可能です。

2.2 バーコードの読み取り方法

トリガーボタン

- ①ボタンを押すと赤いエイミングが照射されます。
 - ②ボタンを押したまま赤いエイミングをバーコードに当ててください。
(慣れるまでは照射をバーコードから外し、本体をスライドさせてゆっくりバーコードに当ててください)
 - ③ボタンを押している間は中央緑LEDが点滅し、スキャンが成功したら点滅が消えます。
- ※USBケーブル(HID)接続時は中央LEDが光りません。



2.3 電源を切る方法

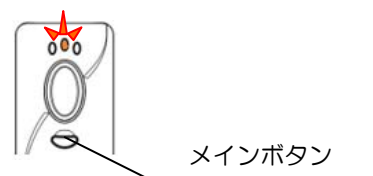
2.3.1 省電力モード ※初期値

操作しない状態が1分間続くと自動的に電源OFFになります。

2.3.2 強制電源OFF

メインボタン

- ①ボタンを長押しします(約3秒間)。
- ②中央橙LEDの点灯が点滅に変わったら指を放して下さい。
- ③中央橙LEDが消灯したら電源が切れた状態です。

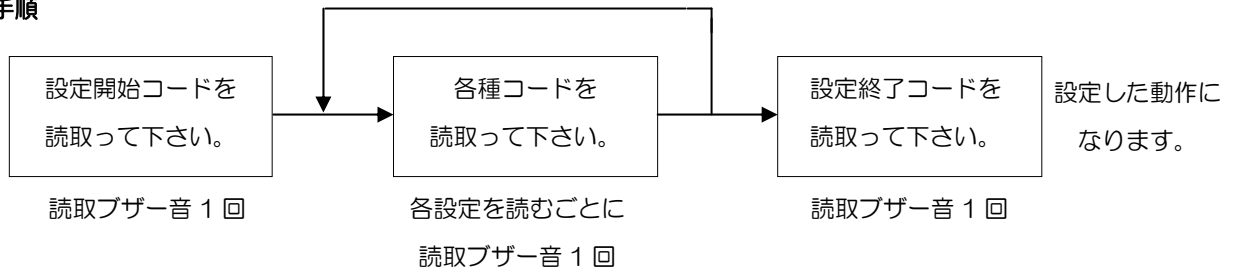


3. パラメータ設定

CM-500W3V-IP の設定は本章に記載する設定バーコードを読み取って行ないます。

尚、通常は出荷時設定のままでご使用できますのでむやみに設定変更を行なわないで下さい。

3.1 設定手順



メニューによる機能設定は、設定終了した時点で記憶されます。

(電源 OFF 後も保持されます)

3.2 共通設定

3.2.1 初期化(接続モード、インターフェイス設定を除く初期化)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
初期化	 * Z A D E *

3.2.2 設定の中止

設定中にキャンセルしたい場合はスキャンして下さい。

設定中止	 * Z E X T *
------	--

3.2.3 読取音(大) ※読取音ありの状態を設定して下さい。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 1 4 2 *
	 * % 0 1 *
	 * % 0 0 *
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.2.4 読取音(中) ※読取音ありの状態を設定して下さい。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 1 4 2 *
	 * % 0 0 *
	 * % 0 5 *
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.2.5 読取音(小) ※読取音ありの状態を設定して下さい。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 1 4 2 *
	 * % 0 0 *
	 * % 0 0 *
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.2.6 屋外読取 ON

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * O A O I *
設定終了	 * Z E N D *

3.2.7 屋外読取 OFF ※初期値

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * O A O O *
設定終了	 * Z E N D *

3.3 バーコードに関するパラメータ設定 ※◎印は初期値

3.3.1 JAN/EAN-13

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない	 * C A 7 0 *
	読取る ◎	 * C A 7 1 *
	アドオン(補足コード)なし ◎	 * C B 9 0 *
	アドオン(補足コード)2桁	 * C B 9 1 *
	アドオン(補足コード)5桁	 * C B 9 2 *
	アドオン(補足コード)2桁と5桁	 * C B 9 9 3 *
	ISBN/ISSN 変換なし ◎	 * C A 1 0 *
	ISBN/ISSN 変換あり	 * C A 1 1 *
	チェックデジット送信なし	 * C A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * C A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * C A 5 1 *
先頭「0」送信あり	 * C A 5 0 *	
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.2 JAN/EAN-8

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始		
選 択 し て 下 さ い	読取らない	
	読取る ◎	
	アドオン(補足コード)なし ◎	
	アドオン(補足コード)2桁	
	アドオン(補足コード)5桁	
	アドオン(補足コード)2桁と5桁	
	EAN13 変換なし ◎	
	EAN13 変換あり	
	チェックデジット送信なし	
	チェックデジット送信あり ◎	
	先頭「0」送信なし ◎	
先頭「0」送信あり		
設定終了		

3.3.3 UPC-A

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない	 * A A 7 0 *
	読取る ◎	 * A A 7 1 *
	アドオン(補足コード)なし ◎	 * A B 9 0 *
	アドオン(補足コード)2桁	 * A B 9 1 *
	アドオン(補足コード)5桁	 * A B 9 2 *
	アドオン(補足コード)2桁と5桁	 * A B 9 3 *
	チェックデジット送信なし	 * A A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * A A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * A A 5 0 *
先頭「0」送信あり	 * A A 5 1 *	
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.4 UPC-E

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない	 * B A 7 0 *
	読取る ◎	 * B A 7 1 *
	アドオン(補足コード)なし ◎	 * B B 9 0 *
	アドオン(補足コード)2桁	 * B B 9 1 *
	アドオン(補足コード)5桁	 * B B 9 2 *
	アドオン(補足コード)2桁と5桁	 * B B 9 3 *
	EAN13 変換なし ◎	 * B A 1 0 *
	EAN13 変換あり	 * B A 1 1 *
	チェックデジット送信なし	 * B A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * B A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * B A 5 0 *
先頭「0」送信あり	 * B A 5 1 *	
	設定終了	 * Z E N D *





3.3.5 CODE39

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない	 * E A 7 0 *
	読取る ◎	 * E A 7 1 *
	標準 ◎	 * E B 9 0 *
	Full ASCII	 * E B 9 1 *
	スタート/ストップキャラクタ 送信なし	 * E A 2 0 *
	スタート/ストップキャラクタ 送信あり	 * E A 2 1 *
	チェックデジットチェックしない	 * E B B 0 *
	チェックデジットチェックする	 * E B B 1 *
	チェックデジット送信なし	 * E A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * E A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * E A 5 0 *
先頭「0」送信あり	 * E A 5 1 *	
	設定終了	 * Z E N D *


3.3.6 Interleaved2of5

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * H A 7 0 *
	読取る	 * H A 7 1 *
	チェックデジットチェックしない◎	 * H B B 0 *
	チェックデジットチェックする	 * H B B 1 *
	チェックデジット送信なし	 * H A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * H A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * H A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * H A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.7 Indastorial2of5

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * I A 7 0 *
	読取る	 * I A 7 1 *
	チェックデジットチェックしない◎	 * I B B 0 *
	チェックデジットチェックする	 * I B B 1 *
	チェックデジット送信なし	 * I A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * I A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * I A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * I A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *






3.3.8 Codabar(NW-7)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない	 * G A 7 0 *
	読取る ◎	 * G A 7 1 *
	スタート/ストップコード ABCD/ABCD ◎	 * G B 9 0 *
	スタート/ストップコード abcd/abcd	 * G B 9 1 *
	スタート/ストップキャラクタ 送信なし	 * G A 2 0 *
	スタート/ストップキャラクタ 送信あり	 * G A 2 1 *
	チェックデジットチェックしない	 * G B B 0 *
	チェックデジットチェックする	 * G B B 1 *
	チェックデジット送信なし	 * G A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * G A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * G A 5 0 *
先頭「0」送信あり	 * G A 5 1 *	
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.9 CODE128

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない	 * F A 7 0 *
	読取る ◎	 * F A 7 1 *
	GS1-128 標準	 * F B 9 0 *
	GS1-128 コードマーク出力	 * F B 9 1 *
	GS1-128 AIカッコ出力 ◎	 * F B 9 2 *
	チェックデジットチェックなし	 * F B B 0 *
	チェックデジットチェックあり	 * F B B 1 *
	チェックデジット送信なし	 * F A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * F A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * F A 5 0 *
先頭「0」送信あり	 * F A 5 1 *	
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.10 CODE93

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * K A 7 0 *
	読取る	 * K A 7 1 *
	チェックデジットチェックなし	 * K B B 0 *
	1 チェックデジットチェックあり	 * K B B 1 *
	2 チェックデジットチェックあり	 * K B B 2 *
	チェックデジット送信なし	 * K A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * K A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * K A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * K A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.11 GS1 DataBar(RSS14)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * P A 7 0 *
	読取る	 * P A 7 1 *
	コードマークなし	 * P A 2 0 *
	コードマーク出力 ◎	 * P A 2 1 *
	AID 送信なし	 * P A 3 0 *
	AID 送信あり	 * P A 3 1 *
	チェックデジット送信なし	 * P A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * P A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * P A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * P A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.12 GS1 DataBar Limited (RSS14 Limited)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * Q A 7 0 *
	読取る	 * Q A 7 1 *
	コードマークなし	 * Q A 2 0 *
	コードマーク出力 ◎	 * Q A 2 1 *
	AID 送信なし	 * Q A 3 0 *
	AID 送信あり	 * Q A 3 1 *
	チェックデジット送信なし	 * Q A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * Q A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * Q A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * Q A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.13 GS1 DataBar Stacked(RSS14 Stacked)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * R A 7 0 *
	読取る	 * R A 7 1 *
	コードマークなし	 * R A 2 0 *
	コードマーク出力 ◎	 * R A 2 1 *
	AID 送信なし	 * R A 3 0 *
	AID 送信あり	 * R A 3 1 *
	チェックデジット送信なし	 * R A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * R A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * R A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * R A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.14 GS1 DataBar Expanded(RSS Expanded)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * S A 7 0 *
	読取る	 * S A 7 1 *
	コードマークなし	 * S A 2 0 *
	コードマーク出力 ◎	 * S A 2 1 *
	AID 送信なし	 * S A 3 0 *
	AID 送信あり	 * S A 3 1 *
	チェックデジット送信なし	 * S A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * S A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * S A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * S A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.3.15 GS1 DataBar Expanded Stacked (RSS Expanded Stacked)

任意の設定を選択してスキャンして下さい。



	設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	読取らない ◎	 * T A 7 0 *
	読取る	 * T A 7 1 *
	コードマークなし	 * T A 2 0 *
	コードマーク出力 ◎	 * T A 2 1 *
	AID 送信なし	 * T A 3 0 *
	AID 送信あり	 * T A 3 1 *
	チェックデジット送信なし	 * T A 6 0 *
	チェックデジット送信あり ◎	 * T A 6 1 *
	先頭「0」送信なし ◎	 * T A 5 0 *
	先頭「0」送信あり	 * T A 5 1 *
	設定終了	 * Z E N D *

3.4 データ送信に関するパラメータ設定(※SPP 用ドライバ RS-Keyboard をご使用の場合は機能しません)

3.4.1 終端キー(ポストアンブル)：送信データの最後尾に付加 ※最大 8 文字まで

初期値は Enter(改行)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 3 8 D *
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例) Space の場合 「2」⇒「0」
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.4.2 先頭キー(プリアンブル)：送信データの先頭に付加 ※最大 8 文字まで

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 3 0 D *
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例) Space の場合 「2」⇒「0」
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.4.3 サフィックス：バーコードデータとポストプリアンプルの間に付加 ※最大 8 文字まで

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 2 8 D *
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例) Space の場合 「2」 ⇒ 「0」
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.4.4 プリフィックス：プリアンプルとバーコードデータの間に付加 ※最大 8 文字まで

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 2 0 D *
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例) Space の場合 「2」 ⇒ 「0」
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.5 Bluetooth モードの各種設定

CM-500W3V-IP は Bluetooth 端末に接続し、読み取ったバーコードデータを無線で送ることができます。Bluetooth SPP/HID プロファイル






3.5.1 接続音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 A 5 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.5.2 接続音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 A 5 1 *
設定終了	 * Z E N D *


3.5.3 読取音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 A 6 0 *
設定終了	 * Z E N D *


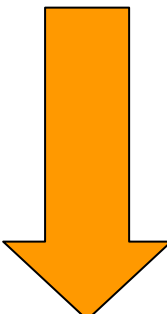



3.5.4 読取音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 A 6 1 *
設定終了	 * Z E N D *


3.5.5 省電力モード(最大：2,550 秒) ※初期値は 1 分間

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 0 4 2 *
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例) 5 分の場合 5 分=300 秒÷10=30 (※1=10 秒) 「3」⇒「0」
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.5.6 キーボード言語 ※初期値：米国(US)


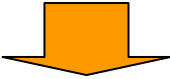


任意の設定を選択してスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	米国(US)  * 6 D C 0 *
	英国(UK)  * 6 D C 1 *
	日本(JP)  * 6 D C 2 *
	フランス(FR)  * 6 D C 3 *
	ドイツ(GR)  * 6 D C 4 *
	イタリア(IT)  * 6 D C 5 *
	スペイン(SP)  * 6 D C 6 *
	ポルトガル(PO)  * 6 D C 7 *
設定終了	 * Z E N D *

3.5.7 バイブレーション ON

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。読取音なしの時は自動的にバイブ ON になります。





上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 A 7 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.5.8 バイブレーション OFF


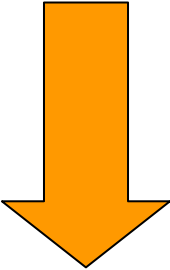




※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 A 7 0 *
設定終了	 * Z E N D *


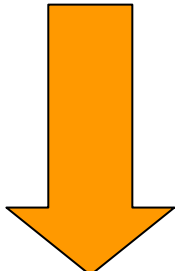




3.5.9 スleepモード（ペアリング受信）

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	
	
	
	
設定終了	

3.5.10 マスターモード（ペアリング発信） ※初期値

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	
	
	
	
設定終了	

3.6 メモリーモードの各種設定

CM-500W3V-IPはBluetooth/USB非接続の状態では本体内部のメモリにバーコードデータを蓄積することができます。
データ容量の目安：JAN/EAN-13 で約 1,000 件



3.6.1 基本設定

任意の設定を選択してスキャンして下さい。

※必ずUSBケーブルを接続して給電しながら設定して下さい。

設定開始		 * / \$ % E N T *
選 択 し て 下 さ い	蓄積する	 * 0 B 9 1 *
	蓄積しない◎	 * 0 B 9 2 *
	ヘッダー/ターミネータ送信しない	 * 7 A 0 0 *
	ヘッダー/ターミネータ送信する ◎	 * 7 A 0 1 *
	日付/時間送信なし	 * 7 A 1 0 *
日付/時間送信あり ◎	 * 7 A 1 1 *	
設定終了		 * Z E N D *

3.6.2 データ送信

PCにUSBケーブルを接続してスキャンして下さい。

送信	 * / \$ % M T X *
----	---


3.6.3 データ消去

PCにUSBケーブルを接続してスキャンして下さい。

消去	 * / \$ % M C R *
----	---


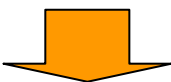


3.6.4 読取音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 7 A 6 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.6.5 読取音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 7 A 6 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.6.6 二度読み防止あり(メモリに蓄積されたバーコードデータと同じバーコードは読み込みません)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 7 A 2 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.6.7 二度読み防止なし(初期値に戻す)





上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 7 A 2 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.6.8 バイブレーション ON

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。読取音なしの時は自動的にバイブ ON になります。





上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 7 A 7 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.6.9 バイブレーション OFF

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 7 A 7 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.6.10 日付/時間設定

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * Z C L K *
	設定バーコードより任意のバーコードをスキャン 例) 日付 2012/12/24、時間 13:05 の場合 「1」⇒「2」⇒「1」⇒「2」⇒「2」⇒「4」⇒ 「1」⇒「3」⇒「0」⇒「5」
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

3.7 USB ケーブル(HID)モードの各種設定

CM-500W3V-IPはWindowsOSのコンピュータにUSB接続することでUSBバーコードリーダーに切り替わります。





※USB接続中はBluetooth接続できません。

※スマートフォン&タブレットタイプは消費電流の関係で動作しない場合がございます。



3.7.1 接続音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * O A 4 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.7.2 接続音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * O A 4 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.7.3 読取音なし

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 B 0 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.7.4 読取音あり(初期値に戻す)

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 B 0 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.7.5 バイブレーション ON

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。読取音なしの時は自動的にバイブ ON になります。


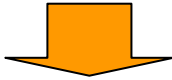


上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 B 2 1 *
設定終了	 * Z E N D *

3.7.6 バイブレーション OFF

※CM-500W3V-IP：読取音ありの時に限る。

上から順番にスキャンして下さい。

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 8 B 2 0 *
設定終了	 * Z E N D *

3.8 完全初期化(工場出荷時設定に戻ります)


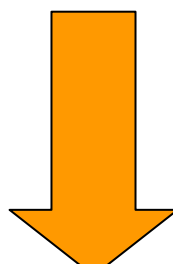




- ①～③を上から順番にスキャンして下さい。
- ※必ず USB ケーブルを接続して給電しながら設定して下さい。




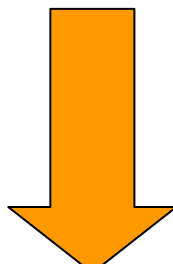




①システム基本設定

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * O B 9 2 *
設定終了	 * Z E N D *

②Bluetooth 接続設定

設定開始	 * / \$ % E N T *
	 * 6 0 7 2 *
	 * % 0 2 *
	 * % O K *
設定終了	 * Z E N D *

④ Bluetooth モード設定 (HID - iOS)

設定開始	
	
	
	
設定終了	


















3.9 Kernel バージョン確認

設定開始	 * / \$ % E N T *
バージョン確認	 * Z V E R *

【設定バーコード】

詳細設定やペアリング設定に使用して下さい。

※30秒以内にスキャンして下さい

0	 * % 0 0 *
1	 * % 0 1 *
2	 * % 0 2 *
3	 * % 0 3 *
4	 * % 0 4 *
5	 * % 0 5 *
6	 * % 0 6 *
7	 * % 0 7 *
8	 * % 0 8 *
9	 * % 0 9 *
A	 * % 0 A *
B	 * % 0 B *
C	 * % 0 C *
D	 * % 0 D *
E	 * % 0 E *
F	 * % 0 F *
SET	 * % 0 K *

【ASCII Code Table】

①の列と②の行の組み合わせた数値を設定バーコードよりスキャンして下さい。

例) Tab ⇒ 「0」、「9」

	0	1
0	NUL	
1	Up	F1
2	Down	F2
3	Left	F3
4	Right	F4
5	PgUp	F5
6	PgDn	F6
7		F7
8	Bs	F8
9	Tab	F9
A		F10
B	Home	Esc
C	End	F11
D	Enter	F12
E	Insert	Ctrl+
F	Delete	Alt+

例) Space ⇒ 「2」、「0」

	2	3	4	5	6	7
0	SP	0	@	P	`	p
1	!	1	A	Q	a	q
2	“	2	B	R	b	r
3	#	3	C	S	c	s
4	\$	4	D	T	d	t
5	%	5	E	U	e	u
6	&	6	F	V	f	v
7	‘	7	G	W	g	w
8	(8	H	X	h	x
9)	9	I	Y	i	y
A	*	:	J	Z	j	z
B	+	;	K	[k	{
C	,	<	L	\	l	
D	-	=	M]	m	}
E	.	>	N	^	n	~
F	/	?	O	_	o	DEL

【ハードウェア基本仕様】

型式	CM-500W3V-IP
CPU	32bits
光源	赤色 LED(630nm)
センサー	2,500pixels CCD
走査速度	100 スキャン/秒
分解能	0.125mm
読取深度	5~25CM(JAN0.33mm の場合)
PCS 値	0.45 以上
読取コード	JAN,/EAN/UPC、 Interleaved2of 5、 Industrial2of5、 Codabar(NW-7)、 CODE39、 CODE93、 CODE128、 EAN128、 GS1 DataBar
機能設定	バーコードメニューシート方式
インターフェイス	Bluetooth(SPP/HID)、 USB(HID)
Bluetooth	Bluetooth Ver2.0 Class1 準拠
外形寸法	89mm(L)×40mm(W)×17.5mm(D)
電源	リチウムポリマー充電電池 420mAh
動作時間	15,000 スキャン(5 秒に 1 回の読取り)
重量	65g
使用温度(湿度)	-10℃~+40℃(10~90%RH 非結露)
保存温度(湿度)	-20℃~+60℃(5~95%RH 非結露)
規格等	FCC/CE/RoHS
対応 OS	IOS、 Android、 WindowsPhone、 WindowsXP/Vista/7/8

【サンプルバーコード】

EAN-13



JAN-13+アドオン2桁



CODE39



Codabar(NW-7)



CODE128



Interleaved2of5



GS1 DataBar(RSS14)



GS1 DataBar Limited (RSS14 Limited)



GS1 DataBar Stacked
(RSS14 Stacked)



GS1 DataBar Stacked Omnidirectional
(RSS14 Stacked Omnidirectional)



GS1-128



改訂記録

改訂番号	改訂日
1-0	2012.2.20 初版
1-1	2012.12.25 第2版
1-2	2013.7.29 第3版
1-3	2013.11.14 第4版

アイメックス株式会社

〒146-0094

東京都大田区東矢口 2-4-14

TEL : 03-3750-0511 FAX : 03-3756-0611

URL : <http://www.aimex.co.jp/>

E-mail:sales@aimex.co.jp